

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: アブレーションカテーテルにより肺静脈隔離術を施行した方

1. 研究の題名 『 アブレーション手技による被曝低減効果

- 現代のシステムでの心房細動に対する肺静脈隔離におけるカテーテル連続焼灼 vs.非連続焼灼 -』

＜研究期間＞ 令和5(2023)年5月1日 ~ 令和6(2024)年3月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 発作性あるいは持続性心房細動においてCD法とPP法の手技・透視時間、再発を含めた臨床成績に関してどちらに有益性があるのかを明らかにする

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 令和3(2021)年4月1日 ~ 令和4(2022)年4月30日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

年齢、性別、身長、体重、病名、並存疾患、治療日、外来カルテからの内服薬、再発状況の確認

(検査所見) 採血・心電図・心エコー、アブレーション治療内容

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院において使用します。

循環器内科 部長 西 淳一郎

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 循環器内科

＜研究代表者名＞ 部長 西 淳一郎

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報 が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)

＜担当者＞ 部長 西 淳一郎